

i-ConおよびICT施工事例

1 枚に 1 技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No
S-58

■ 技術名称	
地上型レーザー scanner を用いた出来形管理②	
■ 基本情報	
会社名	
工事名 (発注者)	
活用工事分類	発注者指定 / 施工者希望 I 型 / 施工者希望 II 型 / 活用工事以外 (技術提案 / 創意工夫 / その他)
工種 (大項目)	ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他 ()
工種 (小項目)	基層・表層
ICT 技術分類	①3D起工測量 ②3D設計データ ③ICT建機 ④3D出来形管理 ⑤3Dデータ納品 ⑥その他 ()
■ 実施内容詳細	
対象数量	-
実施回数・台数	-
実施期間	-
施工段階での課題と解決方法 (1)	発生した課題：TLS等による3次元出来形管理の施工管理では、計測の他に点群処理等の解析業務が発生し、従来管理より管理費が増加する 解決方法：解決していない。
施工段階での課題と解決方法 (2)	発生した課題：SQCDEのどんな内容でも構いません 解決方法：途中段階や、解決できなかった場合でも、意見・案などあればお書き下さい
施工段階での課題と解決方法 (3)	発生した課題：SQCDEのどんな内容でも構いません 解決方法：途中段階や、解決できなかった場合でも、意見・案などあればお書き下さい

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
■ 参考図・写真	
<p>4-3 工事費の積算</p> <p>(1) 発注者指定型における積算方法 発注者は、発注に際して別紙-6「ICT」実施するものとする。 なお、3次元出来形管理等の施工管理及び間接費に含まれることから別途計上はしない。 現行基準による設計ストック等によりICT起工測量及び3次元設計データ作成を指示する設計データ作成経費についての見積り提出をするものとする。 見積り徴収にあたり、別紙-5「ICT活用工事、CIM活用業務・工事の見積り書の依頼について」を参考にすることを要する。</p> <p>(2) 施工者希望型における積算方法 発注者は、発注に際して土木工事標準積算基準（従来基準）に基づく積算を行い、発注するものとするが、契約後の協議において受注者からの提案によりICT活用施工を実施する場合、「ICT活用工事（土工）積算要領」に基づく積算に落札率を乗じた価格により契約変更を行うものとする。 なお、3次元出来形管理等の施工管理及び3次元データの納品にかかる経費については、間接費に含まれることから別途計上はしない。</p>	
■ 感想・要望事項	
従来の出来形管理より専門性が高く管理費が増加するため、設計変更の対象としてほしい。	